



UCS ドメイン プロファイルの設定

- [UCS ドメイン プロファイルの概要 \(1 ページ\)](#)
- [UCS ドメイン プロファイルの作成 \(1 ページ\)](#)
- [UCS ドメイン プロファイルの詳細 \(2 ページ\)](#)

UCS ドメイン プロファイルの概要

UCS ドメイン プロファイルの概要

UCS ドメイン プロファイルは、再利用可能なポリシーを使用してファブリック インターコネクト ペアを設定し、ポートとポートチャネルの設定を可能にし、ネットワーク内の VLAN と VSAN を設定します。また、ファブリック インターコネクトのポートの特性を定義し、設定します。UCS ドメイン プロファイルを作成し、ファブリック インターコネクト ドメインに関連付けることができます。ドメイン関連ポリシーは、作成時または作成後にプロファイルに接続できます。1つの UCS ドメイン プロファイルを1つのファブリック インターコネクト ドメインに割り当てることができます。



重要

- Cisco Intersight は、UCS ドメイン プロファイルごとに1つのポートポリシーのアタッチをサポートします。
- UCS ドメイン プロファイルにアタッチされているポリシーは、プロファイルの作成前に作成することも、プロファイルの作成中に作成することもできます。
- UCS ドメインにアタッチされているポリシーと、特定の UCS ドメインに関連付けられているすべての UCS ドメイン プロファイルのグローバルポリシーが共有されます。

UCS ドメイン プロファイルの作成

UCS ドメイン プロファイルは、再利用可能なポリシーを使用してファブリック インターコネクト ペアの展開を合理化し、ポートとポートチャネルの設定を可能にし、ネットワーク内の VLAN と VSAN を設定します。

-
- ステップ1 Cisco ID で Cisco Intersight にログインし、管理者ロールを選択します。
- ステップ2 [サービス プロファイル (Service Profiles)] > [UCS ドメイン プロファイル (UCS Domain Profiles)] タブに移動し、[UCS ドメイン プロファイルの作成 (Create UCS Domain Profile)] をクリックします。
- ステップ3 [全般 (General)] ページで、プロファイルの名前を入力します。必要に応じて、プロファイルの識別に役立つ短い説明とタグ情報を含めます。タグは key : value 形式である必要があります。たとえば、Org: IT または Site: APJ などです。
- ステップ4 [ドメイン割り当て (Domain Assignment)] ページで、スイッチ ペアをドメイン プロファイルに割り当てます。[後で割り当てる (Assign Later)] をクリックして、後でスイッチ プロファイル をドメイン プロファイルに割り当てることもできます。
- ステップ5 [次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ6 [VLAN と VSAN の設定 (VLAN & VSAN Configuration)] ページで、各スイッチの VLAN および VSAN ポリシーを [UCS ドメイン プロファイル (UCS Domain Profile)] UCS ドメイン プロファイルにアタッチし、[次へ (Next)] をクリックします。
- (注) システム予約済み VLAN を構成するには、VLAN および VSAN ポリシーが予約済み VLAN 範囲と競合しないようにする必要があります。競合がある場合、展開は失敗します。
- ステップ7 [ポートの設定 (Ports Configuration)] ページで、各スイッチのポートポリシーを [UCS ドメイン プロファイル (UCS Domain Profile)] にアタッチし、[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ8 [UCS ドメインの設定 (UCS Domain Configuration)] ページで、必要なコンピューティングおよび管理ポリシーを [UCS ドメイン プロファイル (UCS Domain Profile)] にアタッチし、[次へ (Next)] をクリックします。
- 注：この手順では、VLAN ポート数の最適化を有効にするために、スイッチ制御ポリシーを作成してアタッチする必要があります。
- ステップ9 [次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ10 [サマリー (Summary)] ページで、UCS ドメイン プロファイルとそれに関連付けられているポリシーの詳細を確認します。
- ステップ11 [展開 (Deploy)] をクリックして、割り当てられたファブリックインターコネクトドメインに UCS ドメイン プロファイルを展開します。
-

UCS ドメイン プロファイルの詳細

[UCS Domain Profile Details] ページには、ステータスと [Actions] メニューに加えて、[Port Configuration]、[VLAN and VSAN Configuration]、および [UCS Domain Configuration] がグラフィック表示されます。[UCS Domain Profiles Table] ビューから [UCS Domain Details] に移動します。このページでは、次の作業を行うことができます。

- UCS ドメイン プロファイル アクションを実行します。

- **Deploy** : ファブリックインターコネクトペアに UCS ドメインプロファイルを展開します。
- **Unassign** : ファブリックインターコネクトペアから UCS ドメインプロファイルの割り当てを解除します。
- **Edit** : UCS ドメインプロファイルのプロパティを編集します。
- **Clone** : 既存の UCS ドメインプロファイルと同様のプロパティを使用して UCS ドメインプロファイルを複製します。クローンは、元の UCS ドメインプロファイルと同じポリシーに関連付けられます。
- **タグの設定**

• UCS ドメインプロファイルの詳細の表示

[プロパティ (Property)]	[基本情報 (Essential Information)]
ステータス (Status)	ファブリックインターコネクトペアでの UCS ドメインプロファイルの展開のステータス。次のようになります。 <ul style="list-style-type: none"> • OK • 失敗 (Failed) • 未展開 (Not Deployed)
名前 (Name)	UCS ドメインプロファイル名。
[Fabric Interconnect A]	UCS ドメインの関連するファブリックインターコネクト A の名前。
Fabric Interconnect B	UCS ドメインの関連するファブリックインターコネクト B の名前。
[最終更新 (Last Update)]	UCS ドメインプロファイルが最後に更新された日時。
タグ (Tags)	選択したオブジェクトの既存のタグがデフォルトで表示されます。[管理 (Manage)]をクリックして、新しいタグを追加するか、既存のタグを変更します。

- UCS ドメインプロファイルにアタッチされているポリシーを表示します。 **Policies** ペインには、ポート、VLAN および VSAN、および UCS ドメイン設定の詳細が表示されます。ポートロール、ポートチャネル、および関連付けられたポリシーのリストを含む、ファブリックインターコネクトのポート設定がグラフィカルに表示されます。VLAN、VSAN、および UCS ドメイン設定には、選択したドメインプロファイルに関連付けられたドメインポリシーがリストされます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。